
2022 年度 4 月 早稲田大学大学院文学研究科

修士課程 一般入学試験要項

(国際日本学コースを除く)

【更新 (2021.7.6)】

P.1 [所定用紙]一覧から「[中国の大学出身者の証明書チェックリスト](#)」を提出不要のため削除

- ◇ 試験場内では試験時間中を含めマスクを常に着用してください（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）。
- ◇ 今後、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・試験日程・試験内容・合格者発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、当研究科 Web サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対して E メールで連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。
- ◇ 新型コロナウイルスの影響により、各種証明書の原本が出願期間までに入手困難な場合、また各国・地域からの国際郵便の遅配や引取停止により出願期間中の書類到着が困難な場合は、出願締切日より前に文学学術院事務所（toyama-adm@list.waseda.jp）宛にご相談ください。



早稲田大学文学学術院事務所

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1

E-mail toyama-adm@list.waseda.jp

目次

1. 試験概要・・・・・・・・・・・・・・ P.1 1) コース、募集人員 2) 入学時期 3) 出願資格 4) 出願にあたっての注意事項 5) 受験・就学上の配慮 6) 選考方法 7) 試験日程 2. 出願・・・・・・・・・・・・・・ P.4 1) 出願区分 2) 出願の要件 3) 志願者情報の登録 4) 入学検定料の納入 5) 出願書類の提出 3. 入学試験・・・・・・・・・・・・・・ P.14 1) 受験票および入学試験案内の送付 2) 選考日程・注意事項 3) 選考方法 4) 第1次試験会場 5) 口述試験における Web 会議システム (Zoom) の使用 6) 受験上の注意	4. 合格者発表、入学手続・・・・・・・・ P.21 1) 合格者発表 2) 入学手続関係書類の送付 3) 入学手続 5. その他・・・・・・・・・・・・・・ P.23 1) 学費・諸会費 2) 入学金免除 3) 入学辞退にともなう学費返還 4) 提携金融機関による学費ローン (入学時) 5) 外国人学生の在留資格 6) 文学研究科修士課程入学後に「教育職員免許状」 「博物館学芸員となる資格」の取得を希望される方へ 7) キャンパスマップ
---	---

- [所定用紙]は、以下 Web サイトの「各種所定書式・資料について」からダウンロードしてください。

https://www.waseda.jp/flas/glas/applicants/admission/#anc_21

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類提出用ラベル ・ 入学志願票 ・ 研究計画書 表紙 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 留学にかかる経費負担計画書 ・ 提出書類返還依頼書 |
|---|--|

- 本要項は、国際日本学コース**以外**を対象にした入試要項です。国際日本学コースを志望する場合は、以下の URL から国際日本学コースの入試要項を確認してください。

URL : <https://www.waseda.jp/flas/glas/applicants/admission/>

- この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。
- 早稲田大学文学学術院事務所の開室時間は、文学研究科 Web サイトよりご確認ください。
- 2021 年 8 月 7 日～16 日まで、夏季休業期間等につき、閉室となります。その間、お問合せに回答することができません。あらかじめご了承ください。

1. 試験概要

1) コース、募集人員

募集人員、コースは、以下の通りです。

専 攻	コ ー ス		募 集 人 員
人文科学	哲学	演劇映像学	315名 ※各コースの定員は設けておりません。 ※この要項に掲載していない国際日本学コースを含む定員です。
	東洋哲学	美術史学	
	心理学	日本史学	
	社会学	東洋史学	
	教育学	西洋史学	
	日本語日本文学	考古学	
	英文学	文化人類学	
	フランス語フランス文学	表象・メディア論	
	ドイツ語ドイツ文学	現代文芸	
	ロシア語ロシア文化	中東・イスラーム研究	
	中国語中国文学		

2) 入学時期

2022年4月1日

3) 出願資格

- ・ 以下のいずれかに該当する者。
 - ① 大学を卒業した者、および2022年3月までに卒業見込みの者
 - ② 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2022年3月までに授与される見込みのある者
 - ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および2022年3月までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2022年3月までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - ⑥ 当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月までに22歳に達する者

4) 出願にあたっての注意事項

- ・ 上記の出願資格①は日本の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方を対象としています。海外（日本以外）の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方は③となります。いずれも国籍は問いません。
- ・ 上記の出願資格④⑥については、該当するかどうかを個別に審査しますので、2021 年 7 月 1 日までに文学学術院事務局へお問い合わせください。
- ・ 「外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した方」とは、「日本国外の正規の学校教育における 16 年目の課程を修了した方」という意味です。16 年間教育を受けたかではなく、「16 年目の課程を修了しているかどうか」で判断します。
- ・ 出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学院入学資格取得見込みの証明書を提出された方は、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学院入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。
- ・ 初等～高等教育までの正規の課程の年数が 16 年未満の国の課程を修了した方は、事前に学歴の審査を行います。“学歴確認フォーム”を下記のサイトからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、早稲田大学国際アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。（※ただし、日本の大学を卒業、または卒業見込みの方は対象外です）
 - ◇ 学歴確認フォーム ダウンロードサイト : <http://web.waseda.jp/admission/gjp/faq/>
 - ◇ お問い合わせ先メールアドレス : iao-gs@list.waseda.jp
- ・ 最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・ 本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規約上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務局を通じて教育企画課にお問い合わせください。

5) 受験・就学上の配慮について

- ・ 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、**出願前に**文学学術院事務局（toyama-adm@list.waseda.jp）にお問い合わせください。また、不慮の事故や急な発病等が出願後に起こり、受験や就学に支障をきたす恐れがある場合にも、速やかにお知らせください。

6) 選考方法

選考方法は以下の通りです。

試験	試験内容	備考
第 1 次試験	書類審査	出願書類による審査
	筆記試験	一般外国語および専門科目
第 2 次試験	口述試験	第 1 次試験合格者のみ

7) 試験日程

試験日程は以下の通りです。

P.1 3) 出願資格 ④⑥に該当する方の「志願者情報登録期間（Web サイト登録）」「検定料納入期間」「出願書類提出期間」「研究計画書提出締切日」は出願資格確認後に個別にお伝えします。

手続内容	日程	備考
志願者情報登録期間	P.1 3) 出願資格 ③、⑤の場合	指定の Web サイトから登録
入学検定料納入期間	2021 年 7 月 2 日（金）～7 月 15 日（木）	
出願書類提出期間	P.1 3) 出願資格 ①、②の場合 2021 年 7 月 30 日（金）～8 月 19 日（木）	P.5 5) 出願書類の提出 を参照
受験票発送予定日	2021 年 9 月中旬	第 1 次試験日の 3 日前までに送付
第 1 次試験日	2021 年 9 月 16 日（木）	
第 1 次試験合格者発表日	2021 年 9 月 22 日（水）19:00～《予定》	当研究科 Web サイトで発表
第 2 次試験日	2021 年 9 月 26 日（日） ※日本史学コースのみ 2022 年 2 月 2 日（水）	Web 会議システム（Zoom）を使用予定
最終合格者発表日	2021 年 9 月 30 日（木）10:00～ ※日本史学コースのみ 2022 年 2 月 3 日（木）	当研究科 Web サイトで発表

2. 出願

1) 出願区分

- ・ 出願手続は、志願者の居住地によって、「**国内出願**」と「**国外出願**」とに区分されます。
- ・ 以下の定義により自身の出願区分を確認してください。

	国内出願	国外出願
対象	出願時に日本国内に居住する者	出願時に日本国外に居住する者
区分確認方法	入学志願票に記載された「現住所」から判断します。	

2) 出願の要件

- ・ 指定期間内に「志願者情報の登録」、「入学検定料の納入」、「出願書類の提出」のすべてを行うことで出願が完了します。P.3 **7) 試験日程**を参照してください。

3) 志願者情報の登録

(1) 入力

- ・ 志願者は必ず、以下の Web リンク先より、志願者情報登録を行ってください。

申請フォーム Web リンク : <http://bitly.ws/e3Qx>

(2) 入力上の注意

- ・ 代理で入力することも可能ですが、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- ・ すべて入力後、最下段の「保存」を押してください。その後「申請確認：申請を保存してよろしいですか？」という画面が出ますので、「はい」を押すと確定・送信となります。（その後「保存しました」と表示されます）
- ・ 出願内容に不備がある場合、フォームに入力された E メールアドレスに連絡します。
- ・ 最終合格者向けの「入学手続関係書類」は、フォームに入力された住所に発送します。
- ・ フォームに入力した情報に誤りがあった場合などは、再度登録し直してください。
 - 指定期間後に転居した場合は再登録できませんので、必ず自身で郵便局にて転居届を提出の上、転送手続を行ってください。
 - ✧ 転居は以下の URL（日本郵便株式会社 Web サイト）からも手続きすることができます。

URL : <https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/>

(3) 性別情報の収集について

- ・ 当学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、戸籍上の性別情報を収集しています。当学では、性別情報収集を合理的理由があると判断される必要最小限に留め行っております。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

4) 入学検定料の納入

(1) 金額 : **30,000 円**

(2) 納入方法 **コンビニエンスストアでの支払い、もしくはクレジットカードでの支払い。**

- ・ 支払いについての注意事項および支払方法の詳細は以下 URL「各種書式・資料について」の当該項目（「コンビニエンスストアでの検定料支払い方法」「クレジットカードでの検定料支払い方法」）をご確認ください。

https://www.waseda.jp/flas/glas/applicants/admission/#anc_21

(3) 入学検定料の免除について

- ・ 以下のケースに該当する場合は、検定料の納入は不要です。
 - ① 経済協力開発機構（O E C D）の開発援助委員会（D A C）が発行する、「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ当該国の国籍を有する者。
 - 詳細は上記 URL の「各種書式・資料について」から**所定書式**を参照して、必要書類を提出してください。
 - ② 当研究科への入学後に国費外国人留学生となる可能性がある場合。
 - 該当者は出願前に留学センター（in-cie@list.waseda.jp）までご相談ください。
 - 出願時に国費留学生となることが決定していない場合、入学検定料は通常通りお支払いください。国費留学生に決定した者には早稲田大学留学センターから通知書が発行されますので、その写しを文学学術院事務所に提出してください。その後、お支払いいただいた検定料は6月～7月に返還いたします。

(4) 入学検定料の返還について

- ・ 一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は文学学術院事務所までご連絡ください。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- ② 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- ③ 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

5) 出願書類の提出

(1) 提出方法

研究計画書

- ・ オンラインストレージシステム【BOX（ボックス）】を用いて受付を行います。以下の指示にもとづき、アップロードしてください。

【ファイル形式】PDF（PDF の 1 枚目には所定の表紙を必ず付けてください）

【ファイル名称】 2022_GLAS_M_修士課程一般_XX コース_カナ氏名_研究計画書.pdf

【アップロード URL】

出願資格①、②に該当する方 : <http://bitly.ws/e5y4>

出願資格③、⑤に該当する方 : <http://bitly.ws/e5y9>

- ・ ファイル名称の「XX コース」には、志望コース名を入れてください。
- ・ ファイルをドロップすると、ファイル名が表示されます。画面下の「送信」ボタンを押すと「ファイルを

アップロードしました」と表示され、提出が完了します。このメッセージが表示されない場合は 文学学院事務所（toyama-adm@list.waseda.jp）までご連絡ください。

- ・ 提出ファイルが 250MB を超える場合は、文学学院事務所（同上）までご連絡ください。
- ・ ファイルが複数提出された場合は、最後にアップロードされたファイルを最新版として扱います。なお、複数回提出する場合は必ず同じファイル名称としてください。
- ・ 次のいずれかに該当する場合、提出を受け付けないことがあります。アップロードする前に、必ず確認してください。
 - ファイルが破損している
 - ファイル名が指示通りに正しく設定されていない

研究計画書以外

- ・ **国内出願**の方は、市販の封筒（角形 2 号サイズ）に出願書類一式を封入し、「出願書類提出用ラベル」を封筒の宛名面に貼付の上、必ず「簡易書留・速達郵便」で送付してください。（不足書類を提出する際は、「不備書類在中」と赤字で記載をしてください）
- ・ **国外出願**の方は、以下の宛先に EMS または国際宅配便を利用して送付してください。

To: Admissions Affairs Section,
Administrative Office for Faculty of Letters, Arts and Sciences, WASEDA UNIVERSITY
City: Tokyo
Country: Japan
Address: 1st floor Bldg. 34 1-24-1, Toyama, Shinjuku-ku, Tokyo JAPAN
Postal Code: 162-8644
Phone: +81-3-5286-3807
※内容物欄がある場合は、「Application Documents」と記入してください

- ・ 出願書類の提出方法は郵送のみです。文学学院事務所窓口への持ち込みは一切認めません。

（2）出願書類作成および提出上の注意事項

- ・ 研究計画書のデータ提出は、出願締切日 23:59（日本時間）まで受け付けます。それ以降に届いたデータは受け付けません。
- ・ **国内出願**の方の場合、出願締切日の消印の付いた出願書類まで受け付けます（締切日消印有効）。
- ・ **国外出願**の方の場合、出願締切日までに到着した出願書類のみ受け付けます（締切日郵送必着）。国や地域によっては配達に時間を要するところがありますので、時間に余裕を持って送付してください。
- ・ 出願書類の到着の有無に関する問い合わせにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービス（**国外出願**の方の場合は EMS 等の追跡サービス等）を利用のうえ、ご自身で確認を行ってください。
- ・ 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けません。郵便・宅配業者側のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、当学では一切責任を負いません。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大による国際郵便物の遅配や引き受け停止の影響により、出願書類の到着が出願期間を過ぎてしまう可能性がある場合は、郵便による提出と並行して、すべての書類のスキャンデータ（PDF）を E メールに添付のうえ、出願期間内に提出してください。（宛先：toyama-adm@list.waseda.jp）
- ・ コピーを提出する場合、または所定用紙を印刷する場合は、A4 サイズの用紙に印刷してください。
- ・ 出願書類の作成にあたっては、黒のボールペンを使用（鉛筆、消せるボールペンなどは不可）し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・ 所定書式の※印のある欄には記入しないでください。

- 記入内容を修正する場合は、誤った内容に二重線を引いたうえで、正しい内容を余白に記入してください。
- 出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがありますので、必要書類が揃っているか十分に確認のうえで、出願してください。また当学から連絡があった時は速やかにその指示に従ってください。
- 出願に必要な書類以外の書類は提出しないでください。志願票や出願書類に付箋を貼ったり、メモ用紙を入れたりしないでください。
- すべての書類は**日本語または英語**で作成してください。日本語または英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館または本国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語または英語）を添付してください。
 - 在日大使館で翻訳公証を行っていない国・地域もあります（例：中国など）。その場合は、本国で翻訳公証を受ける必要がありますので、余裕をもって書類の手配を行ってください。なお、在日大使館が法定翻訳を請け負っている場合は、それを提出することも可能です。
 - 翻訳公証の取得について、中国の教育機関を卒業された方は、中国教育部学歴認証センター(北京)または中国教育部学歴認証センター日本代理機構でも公証手続を行っています。詳細は以下 Web サイトを参照してください。

中国高等教育学生信息网

URL: <http://www.chsi.com.cn/>

中国教育部学歴認証センター日本代理機構

URL: <http://www.chsi.jp/>

(3) 出願書類一覧

- 以下の表および、**P.8 (4) 出願書類別の注意事項**に従い、必要書類を提出してください。
- 所定書式は以下 URL の「各種所定書式・資料について」からダウンロード、プリントアウトのうえ、作成してください。

https://www.waseda.jp/flas/glas/applicants/admission/#anc_21

- P.1 3) 出願資格**に応じて、以下の必要書類を提出してください。
 - P.1 3) 出願資格**で、④・⑥に該当する方は、文学学術院事務局までお問い合わせください。

	提出書類	所定書式	P.1 3) 出願資格 ①、②の場合	P.1 3) 出願資格 ③、⑤の場合
A	入学志願票	あり	全員	
B	学部（学士）卒業（修了）証明書 ※中国の大学出身者は「学位取得証明書」も提出		当研究科修了（見込み）者以外 全員	
C	学部（学士）成績証明書		全員	
	B、C の翻訳・翻訳公証書		B、C が日本語または英語以外の場合	
D	研究計画書	表紙のみ あり	全員	
E	日本語能力試験/日本留学試験いずれか 1 点の証明書・スコアカード（コピー）		—	P.12 「E」 を参照
F	留学にかかる経費負担計画書	あり	—	全員
G	パスポートのコピー		—	P.12 「G」 を参照
H	在留カードのコピーまたは住民票の写し		—	外国籍の 国内出願者 のみ
I	提出書類返還依頼書	あり	該当者（再発行不可能書類の返還を希望する者）のみ	
J	受験票送付用封筒（長形 3 型）		国内出願者 のみ	
K	出願チェック票	あり	全員	

(4) 出願書類別の注意事項

A : 入学志願票

- 必ず全員所定用紙を利用して作成、提出してください。
- P.4 3) 志願者情報の登録**と相違の無いように記入してください。
- 入学志願票提出後の志望コース・受験外国語の変更は認めません。
- 次表の記載を参照しながら、正確に記入してください。

入学志願票記入の方法	
カナ氏名	カタカナで氏名を記入してください。 ミドルネームがある場合は、「メイ」の欄に合わせて記入してください。
漢字氏名	漢字で氏名を記入してください。漢字があてられない場合は、ひらがなで記入してください。 ミドルネームがある場合は、「名」の欄に合わせて記入してください。
英字氏名	英字アルファベットで氏名を記入してください。 ミドルネームがある場合は、「Given」の欄に合わせて記入してください。
生年月日	西暦で記入してください。
国籍	国籍を記入してください。
GPA	記入は不要です。
入試区分	出願する入試区分に○を記入してください。
一般外国語	P.14 3) 選考方法 を参照し、受験する「一般外国語」を選択、記入してください。 外国語・文学系のコース志願者は専門科目に記された外国語名を書かないよう注意してください。
志望コース	志願するコース名を記入してください。
希望指導教員名	心理学コース志望者のみ、希望する指導教員名を記入してください。 (全コース、指導教員の決定は3月下旬の科目登録結果通知(在学生ポータルサイト MyWaseda)より確認ください)
郵便番号	現住所の郵便番号を記入してください。
電話番号	ご自宅の電話番号を記入してください。
携帯電話番号	試験当日の緊急連絡先として使用しますので、必ず本人に連絡のつく番号を記入してください。
Eメール	出願についての確認や試験に関するご案内の際に使用しますので、本人に連絡のつくE-mailアドレスを記入してください。 なお、合格した場合、入学手続等のご案内にも使用します。
住所	都道府県、市区町村、丁目番地、建物マンション名まで、明記してください。 国外から出願する場合、海外の住所の場合は、英文で記入してください。
学歴	通学したすべての教育機関(小学校～大学・大学院)について古い順番に記入してください。 ただし、幼稚園・語学学校・予備校などの記入は不要です。 - 入学志願票に書ききれない場合は別紙(書式自由)に記入してください。 - 大学、大学院の経歴、転部・編入・留学等の経歴がある場合はすべて記入してください。 (科目等履修生の場合も含みます) - 卒業見込み/修了見込みの場合は、見込みの年月で記載をしてください。また、その際は「XXX 大学 XXX 学部 XXX 学科 XXX コース 卒業/修了見込」としてください。 - 大学学部以上を卒業/修了した場合、学位欄に学位種別(学士・修士等)を記入してくださ

	い。例： 学士（文学）※見込の場合も記入してください。
最終出身学校	卒業／修了あるいは卒業見込／修了見込の年月日（早稲田大学を3月に卒業/修了する場合は3月15日、9月に卒業/修了する場合は9月15日と記載）、および大学名／大学院名を記入してください。
在留資格	日本国籍以外の方のみ記入してください。記入欄は「出願時点」と「入学時点」に分かれています。出願時点で在留資格が「有」の場合は、在留資格の種類および期限も記入してください。
現職業	全員「有・無」を記入してください。 出願時点で「有」の場合は、勤務先名も記入してください。
当学の在籍履歴	在学中の方も含め当学の正規生として入学した履歴がある場合は、入学年月と学籍番号を記入してください。 当学の大学院一般科目等履修生の在籍履歴がある場合は、出願時点での連続在籍年数を記入してください。
入学検定料支払い方法	コンビニエンスストア、クレジットカード、免除のいずれかに○を付けてください。 『入学検定料・選考料取扱明細書』から切り取った収納証明書（コンビニ決済の場合）または申込内容照会結果のプリントアウト（クレジットカード決済の場合）または免除に関する根拠書類を「 p. 5（3）入学検定料の免除について 」の注意事項に従って貼付または添付をしてください。
写真票欄	・ 受験番号欄には記入しないでください。 ・ <u>入試年度（2022年度）、入試区分（一般入試）、カナ氏名をそれぞれ記入してください。</u> ・ 写真貼付欄に、写真を貼り付けてください。写真は以下の条件で作成してください。 ◇ 縦4cm×横3cmの証明写真、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし） ◇ マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。 ◇ スナップ写真などの不鮮明な写真や、髪型の違いなどにより本人確認が困難な写真は受け付けません。 ◇ 証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭などで撮影された写真は受け付けません。 ◇ 裏面にカナ氏名と志望コースを記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。 提出された写真は、試験当日の本人確認や、入学後の学生証の写真として使用しますので、本人と判別できる写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種 Web サービスなどに本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

B：学部（学士）卒業（修了）証明書／（中国の大学出身者のみ）学位取得証明書

C：学部（学士）成績証明書

- ・ **必ずすべての証明書の「原本」を提出してください。コピーの提出は不可です。**
- ・ 証明書の有効期限はありません。内容が最新のものと変わらない場合は過去に取得した証明書であっても構いません。
- ・ **証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。**
- ・ 在籍期間中に科目履修をしなかった場合、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合、当該期間の理由書（書式自由）を提出してください。
- ・ 証明書は**日本語または英語**で書かれたものを提出してください。
- ・ **成績証明書は、入学志願票に記載した大学学部以上の全学期の成績が記載されたものを提出してください。**
 - 現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書を提出してください。

基本的に全員の提出が必要ですが、以下に記載するパターンを確認し、必要な証明書を提出してください。

➤ **日本語または英語で発行できない場合**

- ◇ 翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する翻訳公証書（原本）、証明書をあわせて提出してください。（「証明書」「翻訳文」「翻訳公証書」の3点が必要となります）。
- ◇ 大使館による法定翻訳を提出することも認めます。

➤ **卒業（見込）証明書と成績証明書が兼ねられている「成績・卒業（見込）証明書」の発行が可能な場合**

- ◇ 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも受け付けます。修了の場合も同様です。

➤ **当研究科を修了（見込み）の場合**

- ◇ B・C の証明書の提出は不要です。

➤ **複数の大学を卒業（修了）している場合**

- ◇ すべての大学/大学院の成績証明書が必要です。（卒業（修了）証明書はいずれか1 通でも可）。

➤ **転部・転科等をしている場合**

- ◇ 転部・転科等の前の学部/研究科の成績証明書も合わせて提出してください。

➤ **留学して単位認定を行っている場合、もしくは留学後の単位認定が済んでいない場合**

- ◇ 留学先の大学等の成績証明書（原本）も合わせて提出してください。

➤ **出願時に休学中または留学（休学扱い）で証明書が発行できない場合**

- ◇ 理由書（様式自由・発行可能となる時期も記載）を作成のうえ、添付してください。卒業（修了）見込証明書が発行可能になり次第、郵送（簡易書留）にて文学学術院事務所に提出してください。なお、出願チェック票の不足書類欄にもその旨記載してください。

➤ **休学・兵役等の期間があった場合**

- ◇ その旨を証明する大学、兵役の場合は公的機関発行の証明書（原本）を提出してください。
- ◇ なお、早稲田大学の学部/研究科で休学中の方は卒業見込証明書の発行が受けられませんので、文学学術院事務所に相談してください。

➤ **編入学している場合**

- ◇ 編入学前の大学/大学院の成績証明書も提出してください。

➤ **飛び級または繰り上げ卒業したにもかかわらず、その学年、理由などが成績証明書に記載されていない場合**

- ◇ それを証明する大学作成の書類を別途提出してください。

➤ **中国の大学を卒業し、学位を取得した場合**

- ◇ 卒業証明書、学位取得証明書には Diploma No. / Certificate No.等を付記するよう、発行側に求めてください。
- ◇ 中国の大学を卒業された方は各種証明書に加えて「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」のメール提出が必要となります。

「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」の送付【全員提出必須】

- ・ 中国の教育機関を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を CHESICC から当研究科事務所（toyama-adm@list.waseda.jp）へメールで直送する手配をしてください。
- ・ 詳細については CHESICC の Web サイト（<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>）をご確認ください。
- ・ 必ず出願期間締切日までに当学へ「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」が届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・ **出願期間を過ぎて送付されたものは受け付けず、出願不受理となります。**
- ・ CHESICC から直接メールで届く「Online Verification Report of Higher Education Qualification

Certificate」のみ有効とします。

➤ **改姓により志願票と証明書の氏名が異なっている場合**

- ◇ 改姓のため、証明書などに記載されている氏名が志願票と異なる場合は、改姓を行った旨の理由書（書式自由）を作成のうえ、添付してください。なお、入学手続き時に戸籍謄本などの証明書提出が必要となります。

➤ **早稲田大学（当研究科の正規生以外）に在籍したことがある場合**

- ◇ どのような形態の在学であっても（正規生でなくても）、在籍したことを証明する証明書を必ず添付してください。（例：科目等履修生、芸術学校生など）
- ◇ **早稲田大学に入学したが卒業（修了）せずに退学し、その後他大学を卒業（修了）した場合は**、卒業（修了）した学校の卒業証明書と成績証明書および早稲田大学の退学証明書を提出してください。

D：研究計画書

- ・ 必ず全員提出してください。
- ・ 志望理由や修士課程での研究計画や研究テーマを記したものを作成し、提出してください。
- ・ **所定書式**を表紙に利用し、入試年度（**2022 年度**）、入試区分（**修士課程一般入試**）、志望コース、カナ氏名を必ず明記してください。**ただし、心理学コースは希望指導教員名も記入してください。**（提出ファイルの1 ページ目に付す）
- ・ アルファベット等の半角文字は2 文字を1 文字分と換算します。
- ・ 本文は「縦書き」もしくは「横書き」のどちらでも構いません。
- ・ 各コースの提出要件は、以下の表の通りです。

コ ー ス	文 字 数
哲学	研究計画書（研究の目的・方法・内容について合計 4,000 字程度で記載してください。）
東洋哲学	研究計画書 2,000 字程度
心理学	研究計画書 8,000 字以内（横書のこと）※希望指導教員名を明記してください。
社会学	研究計画書 4,000 字程度
教育学	研究計画書 4,000 字程度
日本語日本文学	希望する専門にかかわるテーマについて 8,000 字程度
英文学	希望する専門にかかわるテーマについて研究計画書 2,000 字程度
フランス語フランス文学	研究計画書 2,000 字程度
ドイツ語ドイツ文学	研究計画書 4,000 字程度
ロシア語ロシア文化	研究計画書 4,000 字程度
中国語中国文学	研究計画書 4,000 字以内
演劇映像学	希望する専門にかかわるテーマについて 8,000 字程度
美術史学	研究計画書 4,000～5,000 字
日本史学	研究計画書 800 字程度
東洋史学	研究計画書 8,000 字程度
西洋史学	研究計画書 8,000 字以内
考古学	研究計画書 8,000 字以内
文化人類学	研究計画書 4,000 字以内
表象・メディア論	研究計画書 4,000～5,000 字
現代文芸	① 研究計画書 4,000 字程度【必須】 ② 作品（論文・創作）枚数自由【随意】

中東・イスラーム研究	研究計画書 8,000 字程度
------------	-----------------

- ・ **PDFデータ**（すべての文字情報が読み取れないスキャン等は不可）で提出してください。
- ・ 提出方法の詳細は **P.5 5) 出願書類の提出（1）提出方法**を参照してください。

E：日本語能力試験/日本留学試験いずれか 1 点の証明書・スコアカード（コピー）

- ・ **P.1 3) 出願資格**の③、⑤に当たる場合は、提出してください。
 ➤ ただし、日本国内の中等教育に相当する課程（中学校および高等学校）を修了している場合は提出不要です。
 この場合は、その卒業証明書などを提出してください。
- ・ 以下の所定基準を満たした日本語能力試験の「合否結果通知書」のコピー、もしくは「認定結果および成績に関する証明書」のコピー、または日本留学試験の「成績通知書」のコピーを提出してください。有効期限は定めません。

検定試験種別	所定基準
日本語能力試験	N1（または 1 級）合格
日本留学試験	「日本語」科目の合計点（「記述」を除く）が 260 点以上

- ・ 証明書・スコアカードが出願期間締切日までに提出できない場合、出願を受け付けません。
- ・ ただし、当年度の第 1 回の試験を受験する場合、「**検定試験の受験票のコピー**」および「**理由書（書式自由）**」を出すことで証明書・スコアカードのコピーを後日追加で提出することを認めます。（理由書には氏名、カナ氏名、検定試験種別、実施回、検定試験受験日、証明書・スコアカード提出予定日等を含めてください）なお、以下の期日までに提出できない場合は出願を受け付けません。
- ・ 追加提出をする場合、速達・簡易書留で提出してください。締め切りは**郵送必着**です。

検定試験種別	追加提出 締切日
日本留学試験（2021 年度第 1 回実施）	2021 年 8 月 5 日（木） 郵送必着
日本語能力試験（2021 年度第 1 回実施）	2021 年 9 月 10 日（金） 郵送必着

- ・ 新型コロナウイルス感染症による 2021 年度の日本語能力試験（JLPT）第 1 回および日本留学試験（EJU）第 1 回の一部地域における中止に伴い、本人の責に拠らないやむを得ない事情がある場合は、事前に文学芸術院事務所までご相談ください。

F：留学にかかる経費負担計画書

- ・ **P.1 3) 出願資格**の③、⑤に該当する場合は、提出してください。
- ・ **所定書式**を利用し、当学に留学する期間の総費用（修士課程は 2 年分の学費及び生活費）をどのように負担するのかについて、日本語または英語で記入してください。
- ・ 志願者本人の署名を忘れないようにしてください。
- ・ 経費負担計画書の「政府またはその他財団（Government/sponsoring agency）」の欄に記入された方は、給付金額および給付期間を明示した奨学金に関する証明書（奨学金受給証明書）を提出してください。

G：パスポートのコピー

- ・ **P.1 3) 出願資格**の③、⑤に該当する方は、出願時に有効なパスポートのコピーを提出してください。
 ➤ ただし、日本国籍および特別永住者などの在留資格を有する場合は提出不要です。
- ・ 写真が掲載されているページのコピーを提出してください。

H：在留カードのコピーまたは住民票の写し

- ・ **P.1 3) 出願資格**の③、⑤に該当する方で、日本国籍以外の**国内出願の方**（在留資格が「短期滞在」の方は除く）は、居住する区・市役所などで発行される、有効な在留カード（表・裏両面）のコピーまたは住民票の写しを提出してください。

3. 入学試験

1) 受験票および入学試験案内の送付

- ・ 出願が受理された**国内出願**の方には、9月中旬に受験票および入学試験案内を、出願時に提出いただいた「**受験票送付用封筒**」に入れて発送します。
- ・ **2021年9月13日(月)**を過ぎても受験票が届かない場合は、直ちに文学学術院事務局までお問い合わせください。
 - 出願後に転居した場合は、必ずご自身で郵便局に転居届を提出のうえ、転送手続きを行ってください。
 - ◇ 転居届は以下のURL(日本郵便株式会社 Web サイト)からも手続きすることができます。
URL : <https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/>
- ・ 出願が受理された**国外出願**の方は、発送日の関係で受領が間に合わない可能性がありますので、原則として1次試験当日に交付します。受け取り方法の詳細は、Eメールにてお知らせします。
- ・ **受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。**

2) 選考日程・注意事項

(1) 第1次試験(書類審査・筆記試験) : **2021年9月16日(木)**

- ・ 試験時間割は以下の通りです。

専門科目	一般外国語
10:00~12:00	13:00~14:00

- ・ ただし、一般外国語を2科目受験する者の試験時間は、13:00~15:00とします。
- ・ 受験生は各試験開始時刻の30分前までに試験教室へ入ってください。
- ・ 試験開始後20分を経過してからの試験教室への入場は一切認めません。
- ・ 答案が完成した場合でも各試験終了までは退室できません。
- ・ 受験票は必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。

(2) 第2次試験(口述試験) : **2021年9月26日(日)**

- ・ **日本史学コースのみ、2次試験は2022年2月2日(水)となります。**
- ・ 集合時間は、第1次試験合格者に対してEメールでお知らせします。
- ・ 試験開始時刻はコース、受験者によって異なります。
- ・ 指定の集合時間に20分以上遅れた場合は、受験を認めません。

3) 選考方法

- ・ 選考の方法は以下の表の通りです。一般外国語はご自身で受験する外国語を選択してください。なお、以下の通り学歴によって選択可能科目が異なります。国籍には拠りません。ただし選択する一般外国語に母語が含まれる場合や、区分の判断に迷う場合は、文学学術院事務局までご相談ください。
 - **A: 日本の中等教育の課程(中学校および高等学校)を修了した方**
 - **B: Aに当たらない方**
 - ◇ 中等教育すべてを日本以外の課程で修了し、その後日本の大学を卒業した場合はB区分にあたります。

コース	第1次試験			第2次試験
	一般外国語		専門科目	
	A	B		
哲学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち2ヶ国語	日本語、および左記より選択した母国語以外の1ヶ国語の計2ヶ国語	哲学	口述試験 (面接)
東洋哲学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	東洋哲学（資料読解を含む）	
心理学	英語	英語	心理学	
社会学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	社会学	
教育学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	教育学	
日本語日本文学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	日本語学・日本文学 (資料読解を含む)	
英文学	仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	英語・英米文学または英語学、英語教育学	
フランス語フランス文学	英・独・露・現代中国・伊・西語のうち1ヶ国語	日本語、および左記より選択した母国語以外の1ヶ国語の計2ヶ国語	フランス語・フランス文学	
ドイツ語ドイツ文学	英・仏・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語、および左記より選択した母国語以外の1ヶ国語の計2ヶ国語	ドイツ語・ドイツ文学	
ロシア語ロシア文化	英・仏・独・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	ロシア語・ロシア文学	
中国語中国文学	英・仏・独・露・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	中国語・中国文学	
演劇映像学	英・仏・独・露・現代中国語・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	演劇学・舞踊学・映画学 (資料読解を含む)	
美術史学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	美術史学（資料読解を含む）	
日本史学	英・仏・独・露・現代中国・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	日本史学（資料読解を含む）	後述参照
東洋史学	英・仏・独・露・現代中国・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	東洋史学（資料読解を含む）	口述試験 (面接)
西洋史学	英・仏・独・露・伊・西語のうち1ヶ国語	日本語、および左記より選択した母国語以外の1ヶ国語の計2ヶ国語	西洋史学	
考古学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	考古学（用語解説・論述）	
文化人類学	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	文化人類学	
表象・メディア論	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	表象・メディア論 (資料読解を含む)	
現代文芸	英・仏・独・露・現代中国・伊・西・朝鮮語のうち1ヶ国語	日本語	文芸	
中東・イスラーム研究	英・仏・独・露・現代中国・西のうち1ヶ国語	日本語	中東・イスラーム研究 (資料読解を含む)	

（１）第１次試験（書類審査、筆記試験）

- ・ 辞書の使用は一切認めません。
- ・ 過去の入試問題は文学学術院事務所または入学センターWeb サイトにて閲覧できます。
URL: https://www.waseda.jp/inst/admission/graduate/past_test/
➤ 著作権の利用許諾が得られなかったものについては、マスクがかかっています。なお、過去３年分に限り筆記試験問題の原本を、文学学術院事務所窓口で閲覧することができます。

(2) 第2次試験（口述試験）

- 第1次試験（書類審査・筆記試験）合格者のみ、第2次試験を行います。

(3) 日本史学コース第2次試験について

- 日本史学コースの第2次試験（口述試験）は、**2022年2月2日（水）**に実施します。
- なお、日本史学コースの第1次試験合格者は、以下に示す期限・方法で論文等を文学学術院事務所に提出してください。

➤ 提出期限・方法：

提出期限	2022年1月6日（木）締切日消印有効（ただし、日本国外から提出する場合は 必着 ）
提出方法	封筒に「出願書類提出用ラベル」を貼付の上、在中書類を明記し、必ず郵送（簡易書留・速達）してください。 文学学術院事務所窓口への直接提出は認めません。

➤ 提出物：

対象	提出物
卒業・ゼミ論文等のある学部出身者の場合	卒業・ゼミ論文等のコピー
卒業・ゼミ論文等のない学部出身者の場合	論文 20,000 字程度（日本語）
海外の大学 の学部出身者の場合	小論文 8,000 字程度（日本語）

※卒論・ゼミ論文等、論文、小論文の内容については「日本史に関係するものに限りします」。

※日本史と全く関係ない卒業・ゼミ論文等を作成した場合は、「論文20,000字程度（日本語）」を書いて提出してください。

4) 第1次試験会場

- 第1次試験は、**早稲田大学戸山キャンパス（東京都新宿区戸山 1-24-1）**で実施します。
- 受験時の交通・宿泊費については各自で負担してください。
- 第1次試験の詳細は、受験票交付時に配布する入学試験案内に記載します。

5) 口述試験における Web 会議システム（Zoom）の使用

- 口述試験は Web 会議システム（Zoom）【以降、Zoom】を使用して実施する予定です。
 - 詳細は、入学試験案内および E メールにてお知らせいたします。
 - Zoom の利用にあたっては口述試験受験者自身に使用設備環境の準備を行っていただきます。**P.4 3) 志願者情報の登録**の前にあらかじめ Web 会議システム Zoom テストミーティング (<http://zoom.us/test>) に参加し、以下の環境が確保できることを確認のうえ、参加結果を登録してください。テストミーティングで不具合（音声が届かない等）があった方は、出願受理後に、別途接続テストを実施させていただきます。なお、Zoom の利用にあたって生ずる必要経費は口述試験受験者の自己負担とします。
- インターネット接続環境
安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用を強くお奨めします。
 - 音声、映像機材
Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利

用していただいてもかまいません。なお、パソコンの利用を推奨しますが、スマートフォンやタブレットを利用してもかまいません。

➤ 利用場所

上記の環境が整えられ、かつ周りに第三者のいない静かな環境を保つことのできる場所を確保してください。

- ・ 接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に当学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。
- ・ 試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。
- ・ 以下の注意事項を守らない場合は、不正行為とみなすことがあります。
 - 手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。
 - 試験の録音、録画、撮影は禁止です。
 - Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
 - 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
 - Zoom のバーチャル背景機能は使用しないでください。
 - 周りに第三者がいないことの確認のために、試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
 - 試験中はマスクを外してください。
- ・ ご参考
Zoom ヘルプセンター : <https://support.zoom.us/hc/ja>

6) 受験上の注意

(1) 感染症について

1. 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。なお、欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。
2. 試験場内では試験時間中を含めマスクを常に着用してください（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）。また休憩時間中、飲食は自席のみとし、他者との会話等は極力控えてください。
3. 障がいや疾病等でマスクを着用して受験できない方は、出願に先立ち申請が必要です。詳細はP.2 **5) 受験・就学上の配慮**を確認し、所定の期日までに申請してください。
4. 受験の1週間程度前から体調管理と検温を徹底し、当日も検温をしてから来場してください。なお、試験場では検温を行いません。
5. 手指のアルコール消毒をこまめに行ってください。
6. トイレの混雑時の利用は極力避けてください。
7. 来場後、体調が優れない場合や異変を感じる場合は、早めに申し出てください。
8. 受験後に新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、速やかに連絡してください。

9. 追加情報がある場合は、文学研究科Webサイト (<https://www.waseda.jp/flas/glas/>) にてお知らせします。

(2) 不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、すべての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。身体、物品、机などにメモをすること。
 - ② 筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
 - ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④ 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室での受験を求めること。
4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 当該年度における当学のすべての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における当学のすべての入学試験の結果を無効とすること。

(3) 試験時間中に使用できる物品について

- ・ 試験時間中に使用できる物品は以下の通りです。
- ・ ただし「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督員が確認することがあります。
- ・ 文房具・時計等の貸し出しは行っていないので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。
- ・ 「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。

物品	注意事項
鉛筆	HB のみ使用を認めます。（ ボールペン・万年筆の使用は認めません ）
シャープペンシル	HB のみ使用を認めます。（ ボールペン・万年筆の使用は認めません ）
プラスチック消しゴム	
時計	試験教室には時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。

	ただし、以下に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験生に迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計・計時以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・携帯電話等を時計として使用することは認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがありますので、アラーム機能付きの時計は、機能を解除してください。 ・その他、他の受験生の迷惑になる可能性や不正行為につながると試験監督員が判断した場合、試験場において試験監督員が確認し、使用を認めない場合があります。
下敷き	大学が貸与するものに限り使用を認めます。
マスク	写真照合の際にいったん外してもらいます。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、座布団、ひざ掛け	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中には机の上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は試験監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。
カイロ	包みから出した状態で使用してください。ただし、机の上に置くことは認めません。

(4) 試験時間中に使用を認めない物品について

以下に「試験時間中に使用を認めない物品」を例示します。

物品	注意事項
携帯電話、PHS、スマートフォン、タブレット、腕時計型端末等の通信機能のある機器	時計としての使用も認めません。必ず電源を切って、かばんにしまってください。
電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー等の電子機器	必ず、電源を切ってかばんの中にしまってください。
耳栓	試験監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具 (ボールペン・蛍光ペン、赤ペン等)、筆箱	
帽子等	フードの着用も認めません。
空間除菌グッズ	試験場への持ち込みも認めません。

(5) 免責事項

早稲田大学では入学試験の実施に際し、以下の様な対応を取ることがあります。あらかじめご了承ください。

1. 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下の様な対応を取ることがあります。

- ① 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいは荷物の中から携帯電話・時計

等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。

③ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。

④ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

2. 不可抗力による事故について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

4. 合格者発表、入学手続

1) 合格者発表

- (1) 第1次試験合格者発表日： 2021年9月22日(水) 19時～《予定》
- (2) 最終合格者発表日： 2021年9月30日(木) 10時～
日本史学コースのみ 2021年2月3日(木) 10時～

(3) 発表方法：

- ・ 以下の URL (当研究科 Web サイト) で合格者発表を行います。
URL : <https://www.waseda.jp/flas/glas/>
- ・ 電話による合否に関するお問い合わせには応じません。
- ・ 合格者発表時に合格証明書の発行はありません。
 - 奨学金申請などの理由により証明書発行を希望する場合、提出先・理由を添えて文学学術院事務所までご相談ください。

2) 入学手続関係書類の送付

- ・ 合格者には 2022 年 2 月上旬に入学手続関係書類を発送します。
- ・ 入学手続関係書類は、P.4 **3) 志願者情報の登録**の際に入力された住所に送付します。
 - 書類送付先として、個別に宛先を指定することはできません。
- ・ **出願後に転居した場合、長期間不在にする場合は必ずご自身で郵便局にて手続をしてください。**
 - 転居届は以下の URL (日本郵便株式会社 Web サイト) から手続きすることができます。
URL : <https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/>
 - 不在届の手続きについては、以下を参考にしてください。
URL : <https://www.post.japanpost.jp/question/115.html>
- ・ 2 月下旬になっても入学手続関係書類が届かない場合、速やかに文学学術院事務所までお問い合わせください。
- ・ 転居届の手配、書類・連絡未達で手続期間内に手続きができなかった場合、当学は一切の責任を負いません。

3) 入学手続

(1) 概要

- ・ 詳細は、入学手続関係書類に封入の「入学手続の手引き」を確認してください。
- ・ 入学手続は所定の期限までに「入学手続料の納入」、「Web 入学手続システムへの情報登録」、「入学手続書類の提出」のすべてを行うことで、手続が完了します。

(2) 入学手続料の納入

① 在留資格の申請が必要な場合

- ・ 留学生など、在留資格申請が必要な対象者には、12 月中旬～下旬に入学手続料の振り込みについての案内を送付する予定です。案内に従って入学手続料を納入してください。(永住者等の在留資格の更新が必要のない方を除いた日本国籍以外の方にお送りします)
- ・ 入学手続料の納入をもって在留資格の申請に必要な「入学許可書」を発行します。入学許可証が必要な方は文学学

術院事務所にご連絡ください。

- ・ 在留資格の代理申請については、P.22 **5) 外国人学生の在留資格**を参考にしてください。

② 在留資格の申請が不要の場合

- ・ 入学手続関係書類に振込依頼書を同封して送付します。
- ・ 依頼書に記載された締切日までに、最寄りの金融機関で納入してください。

(3) 入学手続書類の提出

- ・ 入学手続時に手続用書類等の提出を求める予定です。なお、入学手続では、一部インターネットを利用した Web 入学手続システムから情報を入力し、書類を出力・印刷します。
- ・ Web 入学手続システムへの情報登録がない場合、また入学手続書類の送付がない場合、**入学の意思がないものとみなします。**
- ・ 以下に、昨年度（2021 年度入試）の入学手続必要書類を参考までに示しますが、変更となる場合があることをご承知おさください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 早稲田大学入学手続用紙（Web 入学手続システム入力後発行される PDF を印刷）② 個人情報の取り扱いに関する同意書 兼 誓約書・保証書（Web 入学手続システム入力後発行される PDF を印刷し、本人・保証人の署名・押印をして提出）③ 住民票（氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの）④ 卒業証明書⑤ 最終成績証明書（卒業時の成績まで反映されたもの）⑥ 学費・諸会費振込領収証のコピー⑦ 預金口座振替依頼書・自動払込受付書 大学提出用⑧ 社会人に関する調査票（社会人経験がない方も提出が必要です）⑨ その他 |
|---|

- ・ 詳細は、入学手続関係書類に同封する「入学手続の手引き」を確認してください。

5. その他

1) 学費・諸会費

- ・ 2022 年度学費を当学入学センターWeb サイトにて公開しています。
 - 入学センターWeb サイト 入学金・学費・諸会費
<http://www.waseda.jp/inst/admission/graduate/fees/>

2) 入学金免除

- ・ 当大学、当大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。
- ・ 詳細は、合格者に送付される「入学手順の手引き」をご覧ください。

3) 入学辞退にともなう学費返還

- ・ 一度提出した書類および納入した登録料（入学金相当額）、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。
- ・ 手続方法等、詳細は、合格者に送付される「入学手順の手引き」をご参照ください。

4) 提携金融機関による学費ローン（入学時）

- ・ 奨学課の Web サイト（以下 URL）を参考にしてください。
<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/提携金融機関による学費ローン（入学時）/>

5) 外国人学生の在留資格

- ・ 留学センターの Web サイト（以下 URL）をご参照ください。
<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/current/extvisastatus.html>

6) 文学研究科修士課程入学後に「教育職員免許状」「博物館学芸員となる資格」の取得を希望される方へ

文学研究科修士課程入学後に、「教育職員 1 種免許状」「博物館学芸員資格」の取得を希望する場合、文学研究科の入学試験とは別に卒業した学部「科目等履修生」入試に出願し、学部の科目等履修生となる必要があります。なお、科目等履修生入試への出願期間は文学研究科入学前の 2 月～3 月初旬（学部によって異なる）となりますので、希望される場合は早めに出願期間・出願資格等を確認してください。なお、募集は単年度ごととなり、受け入れをしない可能性もあります。問い合わせ先は次項の表通りです。

科目等履修生としての在学期間は 1 年間または半年間となり、複数年度にわたって履修が必要な場合は、年度ごとに出願が必要となります（教職・学芸員の科目等履修生は 3 年度（半年間の在学も 1 年度として扱います）まで在学が可能です）。また、科目等履修生として取得可能な教員免許状は卒業学部・学科等で取得可能であった学校種・教科に限ります。

学部の科目等履修生としての学籍を持たずに大学院生として履修した学部設置科目の単位は、教育職員 1 種免許状取得のための単位としては証明できませんので注意してください。

卒業大学・学部	問い合わせ先
早稲田大学文化構想学部・文学部・第一文学部・第二文学部	文学学術院事務所（教職担当）
早稲田大学の上記以外の学部	卒業学部の事務所
他大学	教育学部教職課程

図書館司書・学校図書館司書教諭等の上記（教職・博物館学芸員）以外の資格取得については、科目等履修生の受け入れを行っておりません（学部卒業後に当学でそれらの資格を取得することはできません）。

7) キャンパスマップ



出願状況について、以下を確認した上で、太線枠内（✓欄）に記入／チェック「✓」してください。

カナ氏名		電話番号	志望コース	※以下、事務使用欄	
			コース	対応	対応
チェック項目	確認項目（詳細については必ず入試要項を確認してください）		✓	日付	日付
志願者情報の登録	指定 URL の Web フォームから登録を済ませている。				
出願書類の封入順序	封筒に封入する際、書類が入試要項 P.7「(3) 出願書類一覧」の順に並んでいる。				
入学検定料の納入	コンビニエンスストアもしくはクレジットカードにて納入を済ませている。				
入志願票	所定書式で作成している。(学歴も、小学校以降を記入している)				
	志望コース名、希望指導教員（心理学コースのみ）を記入している。				
	入試要項 P.15 の記載を確認して、一般外国語を正しく選択して記入している。 (中等教育（中学・高校）が日本の教育課程の場合は A 区分、それ以外は B 区分になります)				
	入学検定料収納証明書を貼付もしくは添付している。 (免除の場合は、免除に関する補足書類を添付し、✓欄には「免除」と記入してください)				
	写真票貼付欄に鮮明なカラー写真（裏面に氏名）を貼り、入試年度・入試区分・カナ氏名を記入している。				
学部（学士） ・卒業（修了）証明書 ・成績証明書 ※両方が必要。 ※1 通になっても可 中国の大学を卒業した場合は、上記に加えて以下も提出してください ・学位取得証明書 ・Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate（メール）	入学志願票に記載した大学学部以上の機関・期間の証明書も用意している。 (注意：大学学部以上の学歴で、証明書の提出が出来ない場合は、学歴欄に記入しないこと)				
	留学し単位認定を行った場合、その間の留学先機関の成績証明書をすべて用意している。 (留学をしていない場合、単位認定をしていない場合は✓欄に「一」と記入してください)				
	編入・転部等をした場合、それ以前の成績証明書も用意している。 (編入・転部等をしていない場合は✓欄に「一」と記入してください)				
	中国の大学を卒業した場合 (中国以外の大学の方は✓欄に「一」を記入ください)	日本語または英語で作成された原本を用意している（コピーは不可）。			
		日本語または英語以外で作成された場合、日本語または英語による翻訳およびその翻訳公証書を添付している。 (日本語または英語の証明書を提出している場合は、✓欄に「一」と記入してください)			
		CHSI (CHESICC) を通じて「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をメールにて文学研究科に送付済みである。			
		卒業証明書にある卒業番号の記載を確認している。			
研究計画書	所定書式の表紙を利用して、必要事項を記入している。				
	入試要項 P.11 に記載された要件にもとづき本文を作成している。				
	研究計画書データを PDF に変換し、P.5-6 に記載された方法にもとづき、提出している。				
提出書類返還依頼書	返還を希望する書類（再発行ができない書類）があるため、所定書式を利用して作成している。 (返還を希望する書類がない場合は✓欄に「一」と記入してください)				
受験票送付用封筒	長形 3 号の封筒で作成している。(国外出願者は不要のため✓欄に「国外」と記入してください)				
	封筒に宛名、郵便番号、住所を記入している。(国外出願者は不要のため✓欄に「国外」と記入してください)				

以下、入試要項 P.1 の出願資格③、⑤に当たる場合は、以下も確認してください。

日本語能力試験・日本留学試験のスコアカードのコピー	入試要項 P.12 に記載された注意事項を確認して書類を用意している。			
留学にかかる経費負担計画書	所定書式を利用して作成している。			
パスポートのコピー	コピーを提出している。			
在留カードのコピーまたは住民票の写し	日本国籍以外の国内出願者である場合、コピーまたは写しを提出している。 (国外出願者は不要のため✓欄に「国外」と記入してください)			

やむを得ず提出できない書類がある場合は、以下に書類名、理由、提出予定日を明記してください。但し、その理由が認められるとは限りませんので注意してください。

後日提出となる場合も事務所への直接提出（持ち込み）は一切認めません。必ず郵送（簡易書留・速達）もしくは国際郵便にて送付してください。

不足書類名	理由	提出予定日	※事務使用欄		
			対応	確認	解消
				電・メ	
				電・メ	
以下、事務使用欄					
返還依頼書類名	理由	可否	対応	対応日	